

真に暮らしやすい接続型都市圏の形成推進調査
第2回調査検討委員会資料

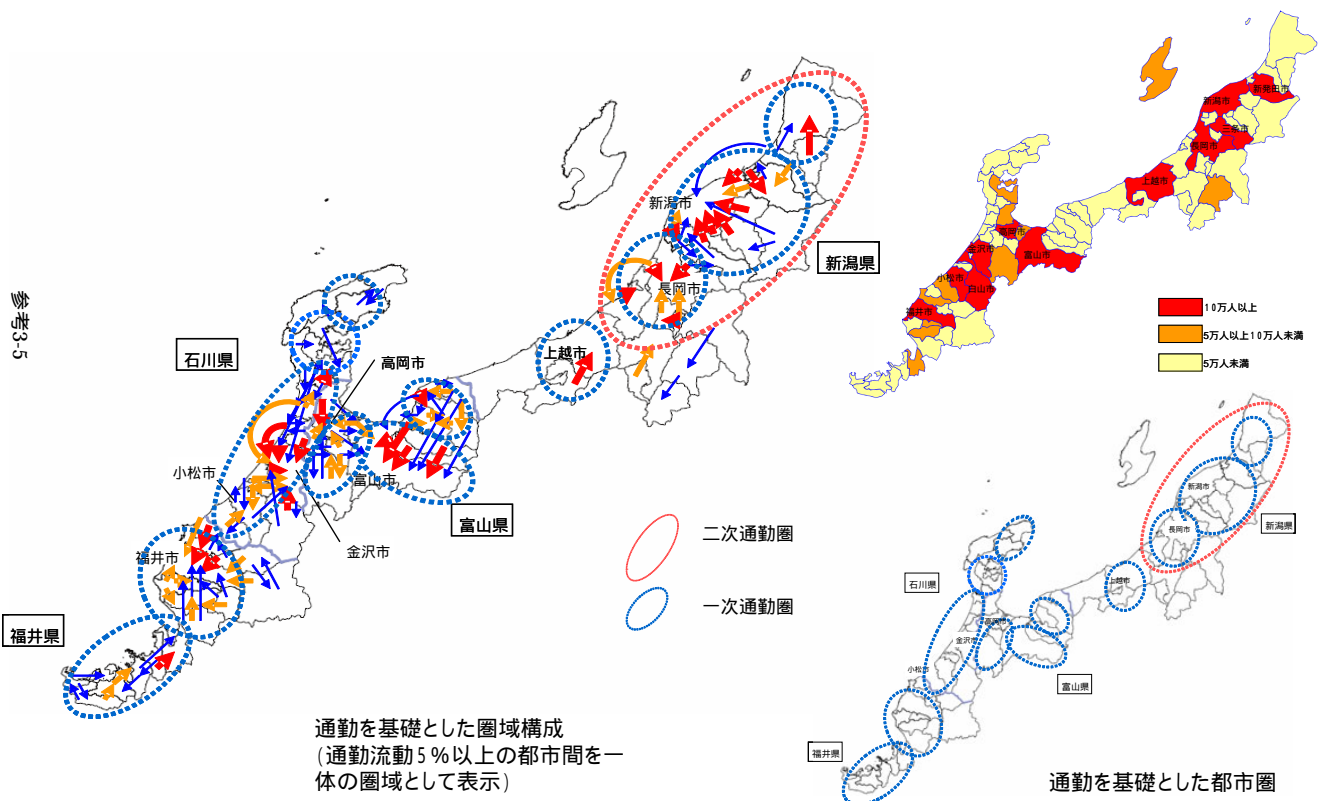
生活を基礎とした都市圏形成から見た課題

参考3.4

1. 生活を基礎とした都市圏形成の実態(産業:働く)

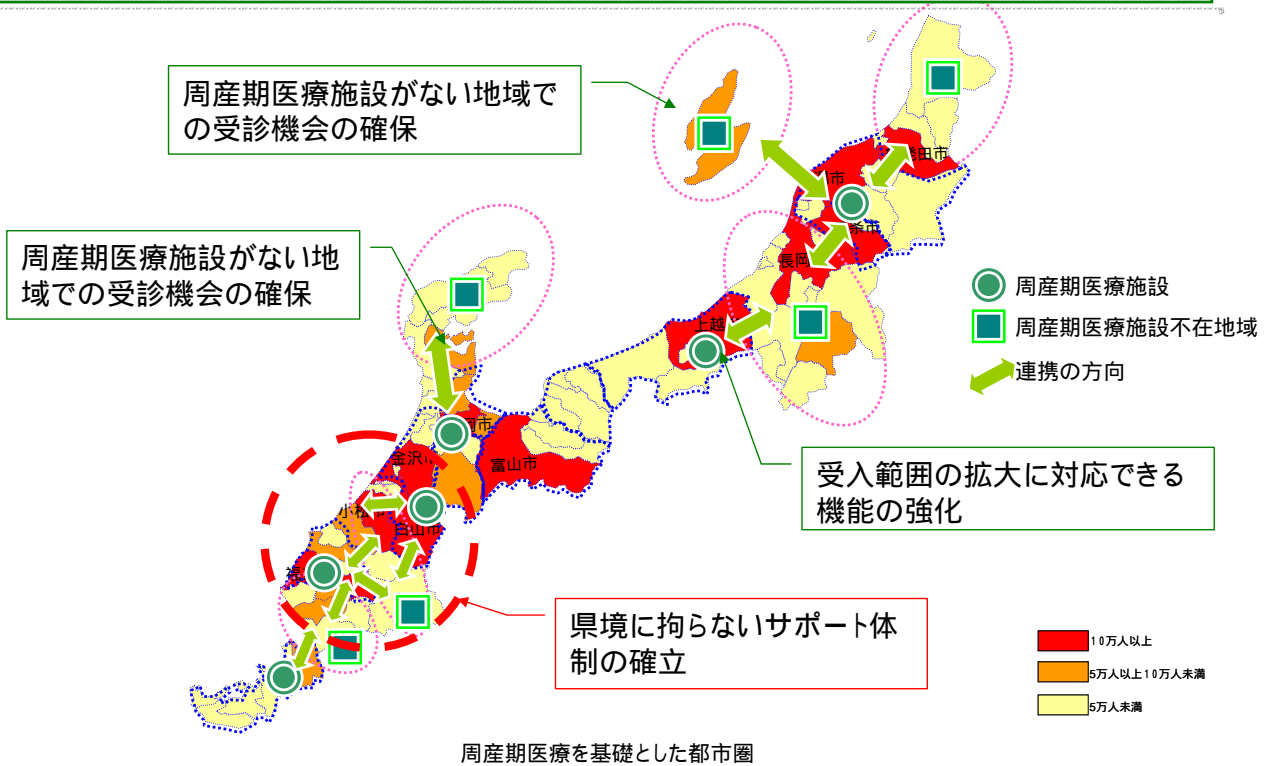
1

生活の中心となる通勤を基礎とした圏域形成では、主に県庁所在都市などの人口集積の高い都市を中心として通勤圏の広域化の傾向
県間の流動は少なく、圏域を構成する一方、県庁所在都市ほどのつながりは見られない
半島や中山間地域などの条件不利地域では、中核的な都市との関係が希薄



- 課題：
- ・周産期医療施設などのない地域での受診機会の確保
 - ・受入範囲の拡大に対応できる機能の強化
 - ・周産期医療施設の無い地域での広域的なサポートの確保
 - ・県境に拘らない広域的なサポート体制の確立

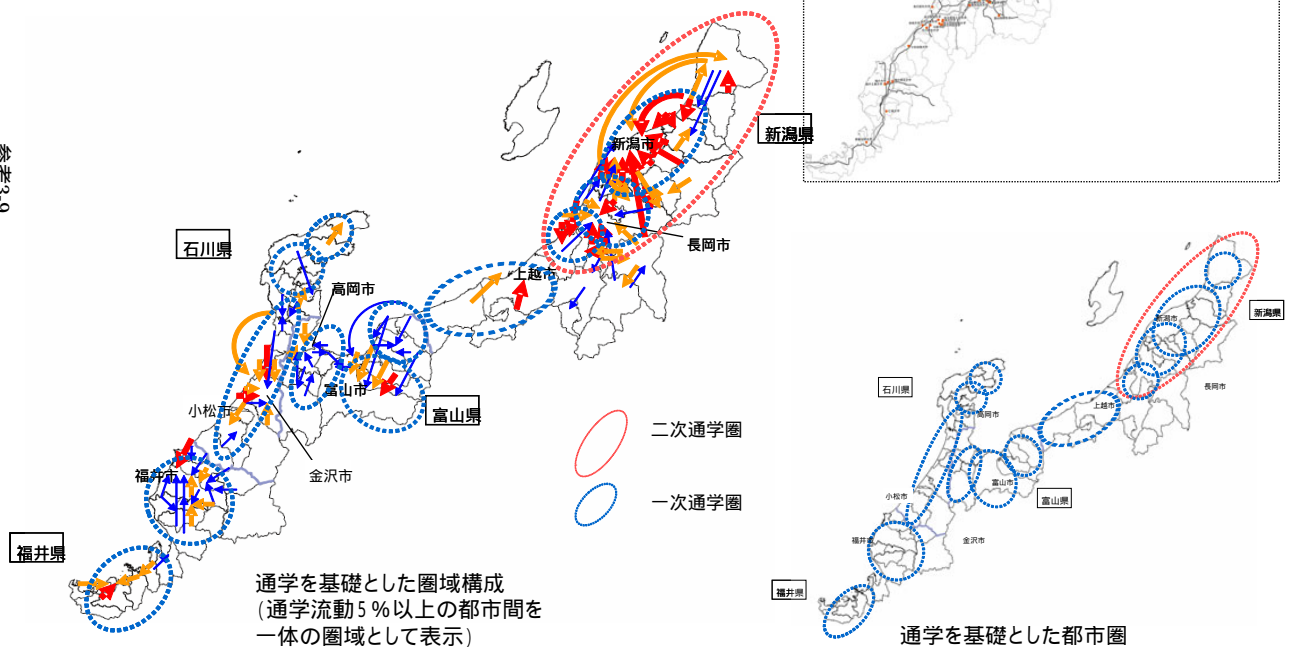
参考3.8



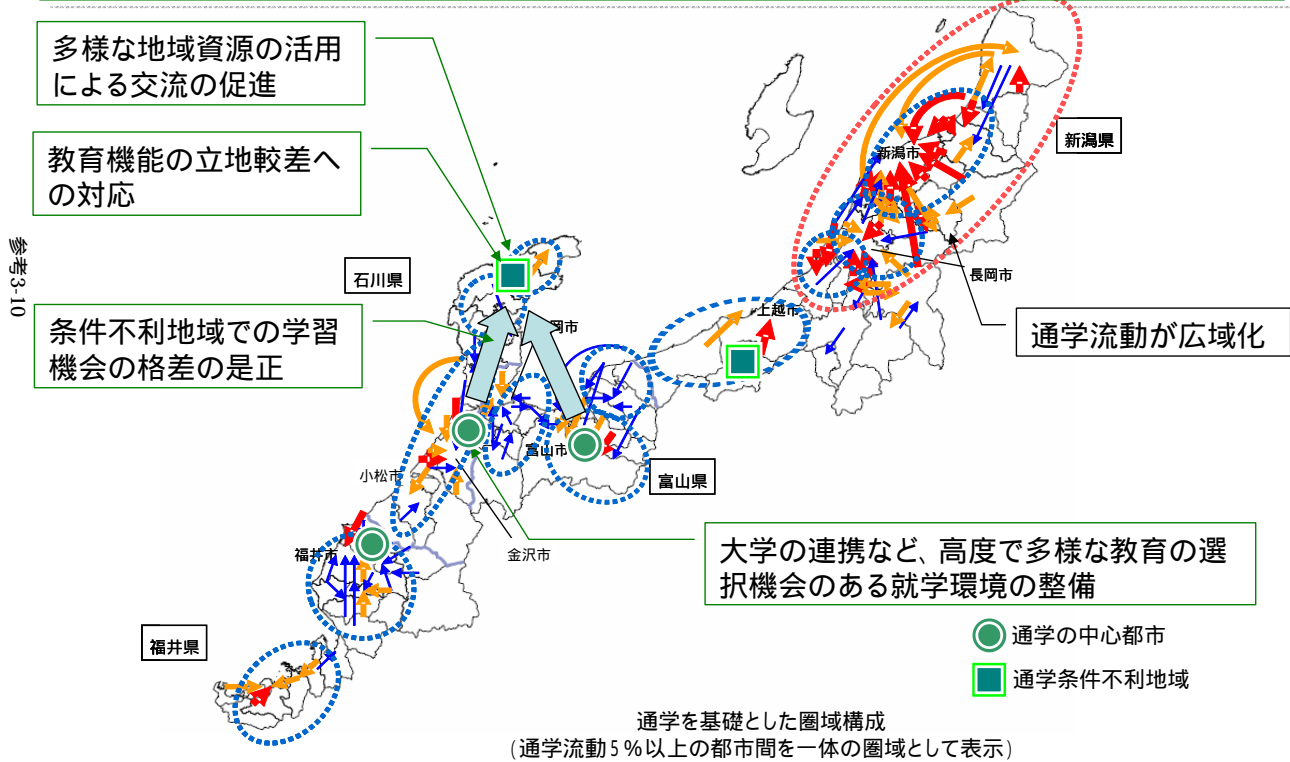
通学を基礎とした圏域構成では、人口集積の大きな都市を中心に圏域を形成
 これらの中心都市では、大学の立地も集中
 大学の集中する県庁所在都市への県を越える流動が県境部で発生



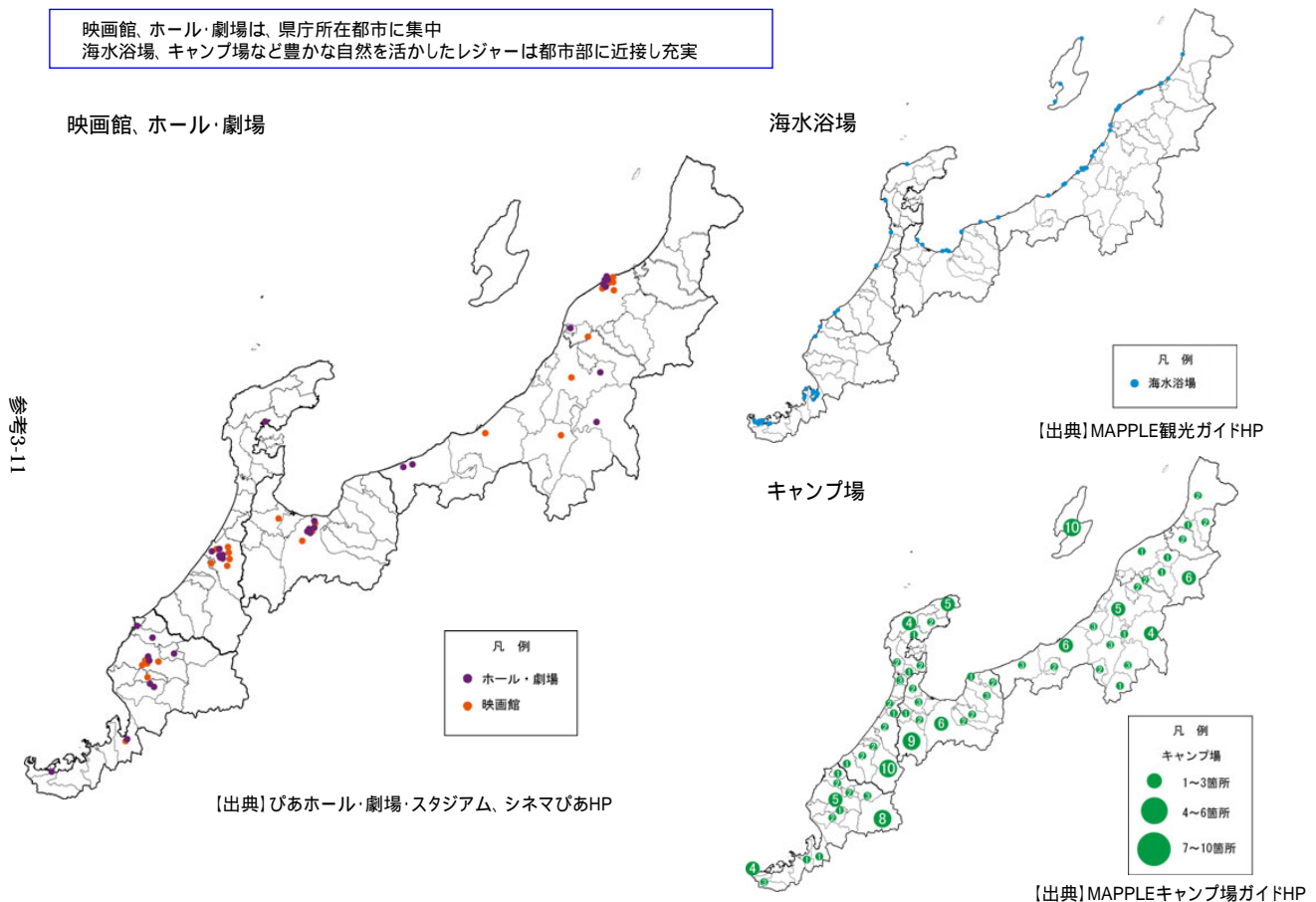
参考3.9



- 課題：
- ・教育機能の立地格差への対応
 - ・大学の連携など、高度で多様な教育の選択機会のある就学環境の整備
 - ・条件不利地域での学習機会の格差の是正
 - ・多様な地域資源の活用による交流の促進

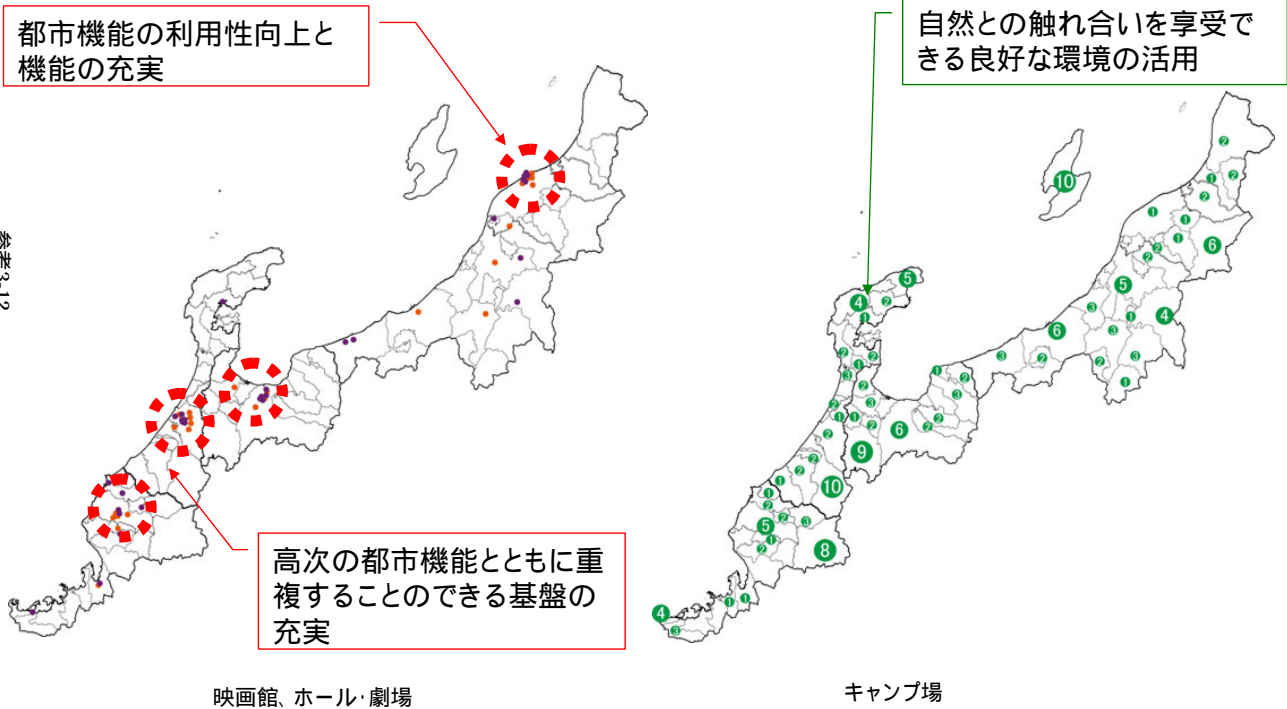


映画館、ホール・劇場は、県庁所在都市に集中
海水浴場、キャンプ場など豊かな自然を活かしたレジャーは都市部に近接し充実



課題：
 ・都市機能の利用性向上と機能の充実
 ・高次の都市機能とともに重複することのできる基盤の充実
 ・自然との触れ合いを享受できる良好な環境の活用

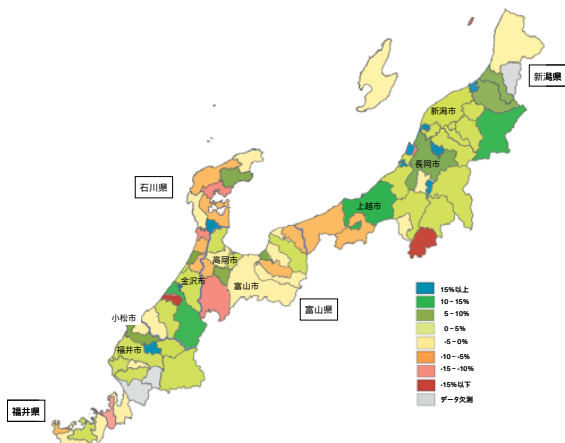
参考3-12



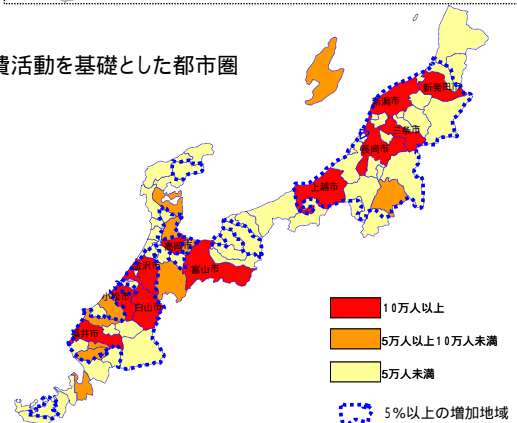
商業活動の状況から、新潟県と富山県の県境地域や能登半島地域、佐渡、福井県敦賀～小浜の地域で商業販売の低下
 人口10万人以上の集積する都市を中心に商業販売額の増加傾向が見られ(富山市は市町村合併の影響があるものと考えられる)商業活動において中心的な構造を構成
 商業活動の活発な拠点都市では百貨店の立地も見られるなど、拠点機能を保有一方、半島地域や中山間地域などの条件不利地域では、生活中心都市に機能を依存
 新潟市を中心とする区域では一定のまとまりが見られ消費活動も総じて高い
 富山～福井間では消費活動に偏在が見られ、新潟のようなまとまりは見られない。

参考3-13

消費活動区域
 (商業販売額のH16 19増減)

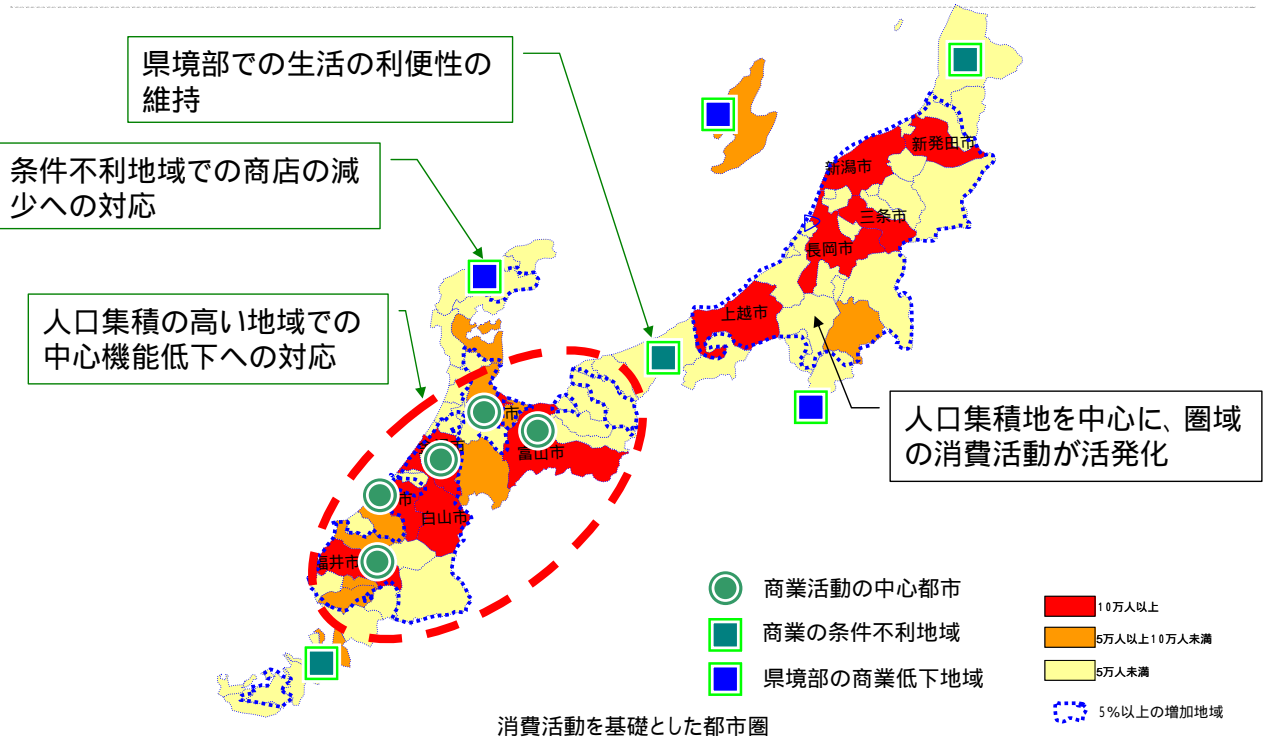


消費活動を基礎とした都市圏



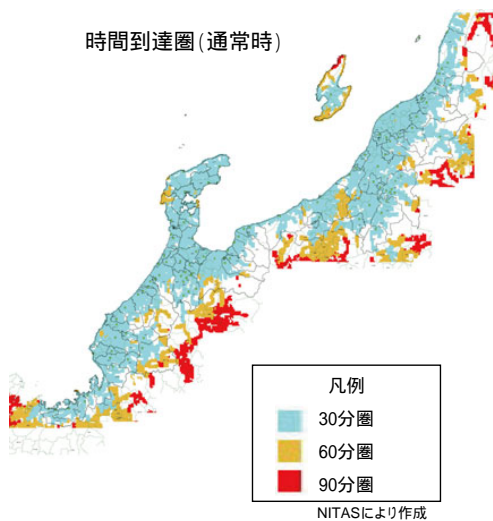
課題：
 ・人口集積の高い地域での中心機能低下への対応
 ・条件不利地域での生活の利便性の維持
 ・条件不利地域での商店の減少への対応

参考3-14

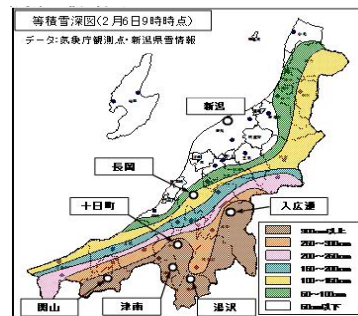


寒冷雪寒地域にほぼ全域指定されており、特に中山間地域では、最大2mを超える積雪がある。積雪ともに、移動に支障が生じ、時間到達圏は大幅に減少する。

参考3-15



H18豪雪の状況



(出典) 'H18豪雪による被害と対応状況', 新潟県土木部



中山間地域の積雪(新潟県HP)

	産業(働く)	医療	教育	憩う	商業(買物)
地域の暮らしに圏域構成に関する状況	<p>県庁所在都市等の拠点的都市を中心に通勤の圏域が構成</p> <p>県境を越える通勤流動は少ない</p> <p>一部の条件不利地域では域内で通勤が収束</p>	<p>条件不利地域を中心に地域周産期医療圏の空白が存在</p> <p>人口集積の高い地域においても一部地域周産期医療圏の空白が発生</p>	<p>人口集積の大きな都市を中心に通学圏を形成(大学の集積などの背景)</p> <p>県境を越える通学流動は少ない</p> <p>一部の条件不利地域では域内で通学が収束(通学の困難)</p>	<p>人口集積の高い都市に娯楽機能は集中</p> <p>豊かな自然環境を活かしたレジャーの機会が高い</p>	<p>商業活力の低下が見られる地域の存在</p> <p>人口集積の高い都市を中心に商業活動は活発</p> <p>百貨店の立地する都市では商業活動が活発</p> <p>条件不利地域では都市の機能に依存</p>
都市機能充実・連携強化の課題	<p>通勤圏の拡大に伴いワークスタイルの変化へ対応</p>	<p>周産期医療施設などのない地域での受診機会の確保</p> <p>受入範囲の拡大に対応できる機能の強化</p>	<p>教育機能の立地格差への対応</p> <p>大学の連携など、高度で多様な教育の選択機械のある就学環境の整備</p>	<p>都市機能の利便向上・機能の向上</p>	<p>人口集積の高い地域での機能低下の対応</p>
交通・情報ネットワークの課題	<p>職業選択における地域格差の改善</p>	<p>周産期医療施設の無い地域での広域的なサポートの確保</p>	<p>条件不利地域での学習機会の格差の是正</p>	<p>高次の都市機能の共有する基盤の充実</p>	<p>県境部での生活の利便性の維持</p>
条件不利地域の課題	<p>就業機会の低下に伴って発生している人口流出を抑制</p> <p>降雪による交通環境の充実</p>	<p>県境に拘らない広域的なサポート体制の確立</p> <p>降雪による交通環境の充実</p>	<p>多様な地域資源の活用による交流の促進</p>	<p>自然との触れ合いを享受できる良好な環境の活用</p>	<p>条件不利地域での商店の減少への対応</p>

参考3-16